

長崎ほしぐだより

発行：一般社団法人 長崎県保育協会 長崎市茂里町3番24号 長崎県総合福祉センター 3F TEL.095-846-8871

No.228
2014.9谷中一 川路部 和秀 55円
行人編集人購読料 啓彦

のんのこ諫早まつり

諫早市では9月19日（金）から21日（日）まで「2014年のんのこ諫早まつり」が開催されます。のんのこ諫早まつりは毎年9月第3週末に諫早市役所前中央交流広場で開催され、来場者約10万人を集めます。のんのこ諫早まつりには目的が大きく3つあります。1つ目は「次世代への郷土芸能の伝承」です。諫早の伝統芸能である「のんのこ踊り」をはじめ、市内各地に残る郷土芸能を、また通じて保存育成、普及活動を行っていくことで、市民の郷土への愛着心を育てています。

まつりの特徴

2つ目は「市民が参加し参加するまつりの開催」です。まつりのイベントへ参加者を増やすことで、市民総参加のまつりを目指すとともに、市民が実行委員として積極的に参画し、自分達の手で作り上げるまつりの開催を目指しています。3つ目が「全国に向けた諫早の魅力発信」です。まつりを通して「のんのこ踊り」をはじめとする諫早の伝統芸能はもとより、市内各地の特産品、名物料理や郷土料理などの出店コロナを設けることで、諫早のより多くの魅力を市外県外へと発信しています。

彩り鮮やか
のんのこ踊り

小学校、企業の方から有志の団体など多様です。6,000人が踊り終えるのに5時間要し、この日は皿踊り一色に染まります。のんのこ踊りで使用される曲は全部で3つあります。

道行き

諫早市内にはかつて春を告げる「つづじ祭り」、夏の「諫早万灯祭り」、「のんのこ祭り」、「秋の実」を祝う「秋祭り」と4つの祭りがあります。その中の「のんのこ祭り」と「秋祭り」は開催期間が近いこともあり、参加する市民から二つのお祭りを一つにまとめられました。その中の「のんのこ祭り」と「秋祭り」は開催期

昭和59年に男性でも参加でき、また誰でも簡単に踊れるような振付のものとの声を受けている民謡。それが「諫

早のんのこ節」です。「のんのこ」とは、諫早の方々が最も親しまれている民謡。それが「諫

早のんのこ節」です。「のんのこ」とは、諫早の方々が最も親しまれている民謡。それが「諫

早のんのこ節」です。「のんのこ」とは、諫早の方々が最も親しまれている民謡。それが「諫

りのんのこ諫早まつり」として新たなスタートをきりました。そのため、のんのこ諫早まつりは日によってメイ

インが異なるのが特徴の一つもあります。

ながら商店街や本舞台を踊ります。この皿踊りは学校の授業で教えていることもあります。老若男女を問わず多くの市民が踊れるのが特徴です。

踊り団体は幼稚園から小学校、企業の方から有志の団体など多様です。6,000人が踊り終えるのに5時間要し、この日は皿踊り一色に染まります。

のんのこ踊りで使用される曲は全部で3つあります。

として21日（日）に行われるイベントの一つが「ふるさと芸能の祭典」です。

この「ふるさと芸能の祭典」は諫早市内各地に伝わる伝統芸能を披露します。

その他のにも、土曜夜には九州の踊り団体を招致して披露してもらったり、日曜午前に「ふるさと芸能の祭典」を行います。

2014 のんのこ諫早まつり

諫早商工会議所 業務課
久松 拓朗

昭和68年生まれ 長崎市出身
平成19年諫早商工会議所入所
のんのこ諫早まつりは市民を作るまつりであり、私自身、このまつりに関わってたさんの出会いがありました。この出会いを大切にしながら、今年も皆様に楽しんでもらおるまつりを作っています。



盛りだくさんのステージイベント



くてたまらない。右足を伸ばす。そうにも痛くて抜けるような痛みに寝も寝つけず。

伸ばす。引っこみ止めを飲んで様子を見ます。しようとされたがあまりの痛みを撮っても骨、軟骨は綺麗。問診受けても内蔵ではなくさうなぐらいで原因が分からず。でもいいから痛み止めを注射してほしいと願願すると紹介状を書いてくれることに。

痛み止めを飲んで様子を見ます。しようとされたがあまりの痛みを撮っても骨、軟骨は綺麗。問診受けても内蔵ではなくさうなぐらいで原因が分からず。でもいいから痛み止めを

年より一つの祭りとなっていました。その一つから、平成10年には「皿踊り」も少しあッパンボ。まつりのんのこ踊りの実りを祝う「秋祭り」と「秋の実」を祝う「秋祭り」とともにパワフルで、ともにパワフルで、もつともアップテンポです。平成15年に開催された「全国長崎ゆめ

新のんのこ祭り」が開催されました。今年は中央支部（八天町太鼓山）・小長井支部（遠竹浮立）・西諫早支部（民踊三大）が当番町です。勇壮な男性が魅せる演技があれば、女性が街踊りとして振付けたもの。

練習をする団体もあります。今年は中央支部（八天町太鼓山）・小長井支部（遠竹浮立）・西諫早支部（民踊三大）が当番町です。

現在、まつり実行委員会スタッフ一同は、出演者・来場者の皆様にまつりを楽しんでもらえて、ようやく最後の準備段階に入っています。プロ

グラムの最終調整。来場者へ配布するうちわの準備・出店の調整などまだまだ仕事はあります。

ですが、今年も市民の手で作り上げたまつりを皆様に届けたいと思っています。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

大袈裟に言いたいのでした。

長崎ほいくだより

発行：社団法人 長崎県保育協会 長崎市茂里町3番24号 長崎県総合福祉センター 3F TEL.095-846-8871

購読料 一部 55円

続きを読むは、お買い求めいただきご購読下さい。

お問い合わせは、保育所(園)または長崎県保育協会までお願い致します。

2ページ目以降の内容をご紹介

■ つれづれ

園長先生等のリレー式コラムです。保育に対する思いや考えなどを文章にしています。

■ 保育のひろば

- 地域との交流

各保育園の近隣の交流状況など画像を添えて紹介します。

- ランチタイム

給食やおやつ、食育等の取り組みを情報提供致します。

- 保育園めぐり

県下の保育園を地区別に順番で紹介しています。

■ すこやかなそだち

保育の専門家が、プロの視点で子育てに関する様々なテーマに基づいて書き下ろす連載コーナーです。

■ 読者のひろば

子育ての思いやエピソードなど地区別の保護者に書いていただくコーナーです。

■ でいい

保育士に保育に対する質問を投げかけそれに答えるコーナーです。

■ ZOO夢イン 家族のお出かけスポット情報

編集部一押しの地元のお出かけ情報です。家族向きのお出かけに参考になります。

■ つぶやき

■ わんぱく写真館

子ども達の日頃の保育園における活発な活動の写真を掲載しています。

■ え？！絵本

子ども向けのおすすめ絵本です。わかりやすく解説しています。

